（別紙４）

営業力強化支援促進事業

2026年4月~2027年3月実施予定　（（公財）三重県産業支援センター）

【課題】
・成長分野への支援強化：三重県内に土壌のある成長分野を集中的に支援し、他機関が実施する支援策と差別化を図る必要がある。また、戦略策定支援の強化として、事業・営業戦略の策定から具体的な活動計画の作成まで、一貫した伴走支援する必要がある。
・商談機会の拡充：従来の広域商談会は開催時期が10~12月に集中していることで商談機会に恵まれない企業への支援、海外展開に対する支援も不足している。年間を通じた商談機会の創出と、海外展開への挑戦を後押しする支援が必要である。

【目的】
成長分野における企業の新規参入及び持続的な競争力を強化する。参入戦略策定から販路開拓までを一貫して支援する。また、商談機会の創出と、食品関連分野において海外販路開拓にも注力し、現地の法規制対応、商流構築、ブランディングまでをきめ細かくサポートし、企業の新たな挑戦を成功に導く。これらの支援によって自律的に稼ぐ力を高める。ひいては三重県の産業基盤強化と地域経済の持続的成長に貢献する。

【都道府県の施策との連携・親和性】
・三重県雇用経済部新産業振興課と綿密に連携し、県の産業振興施策と整合する。
・県商工会議所連合会・商工会連合会・中央会等の関係支援機関と広報・後援で連携し、相乗効果を最大化する。

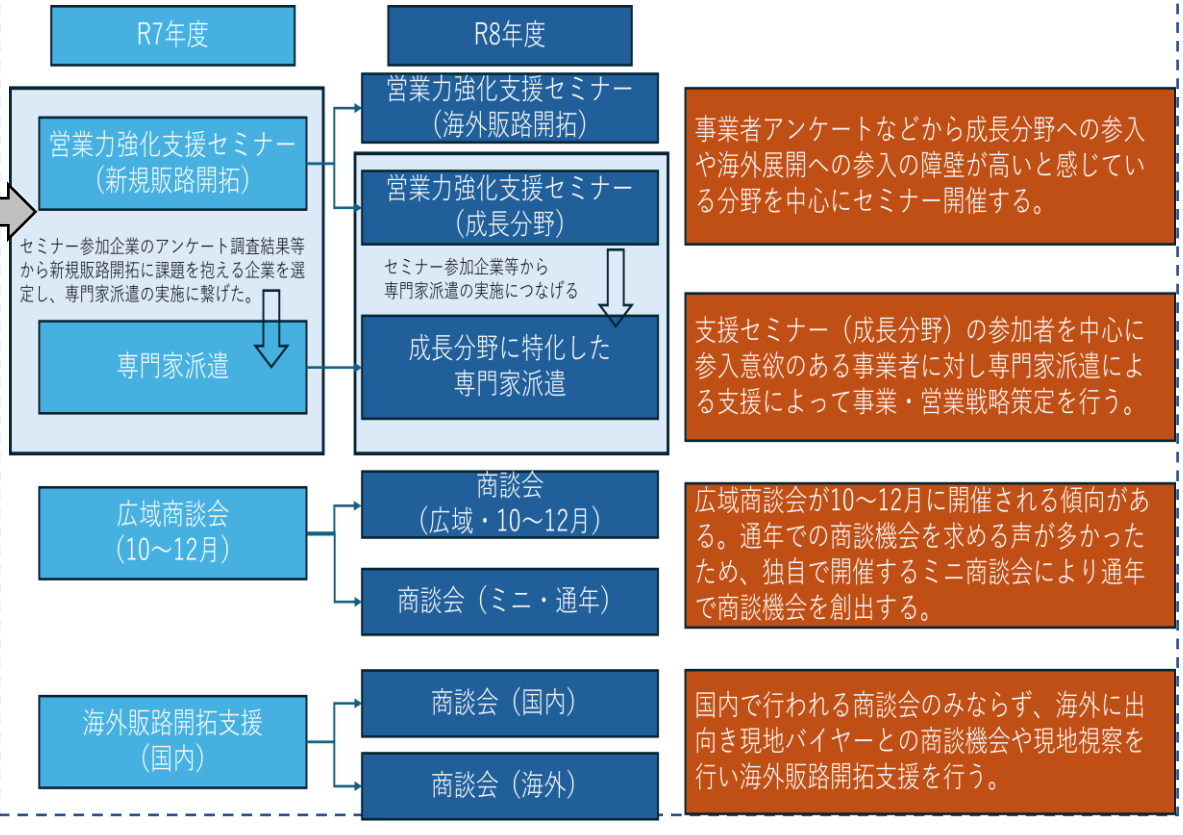
☑地域課題解決の取組や複数の地域支援機関の相互連携強化等の取組に該当する場合は、チェック☑してください。

【本事業の内容】

本事業では、当センターの支援ノウハウを最大限に活用し、以下の２つの支援を柱として実施します。

１．成長分野への支援強化
①業界最新動向の情報発信（セミナーの開催）
②専門家派遣による新規参入営業戦略計画策定支援
（※本事業でいう成長分野とは、日本成長戦略会議における１７戦略分野のうち、県内に土壌があり、かつ企業へのアンケート調査等の結果から県内企業が新規参入に関心がある分野。AI・半導体、造船等をいう。）

２．国内外の販路開拓機会の創出・強化
①ミニ商談会の開催
②広域商談会の開催
③食品関連分野における海外企業支援セミナーの開催
④食品関連分野における輸出チャレンジ支援



【結果ならびに成果の目標】
・活動目標：
支援セミナー　3回
専門家による成長分野参入展開
企業の掘起し　20社
ミニ商談会　2回
広域商談会参加企業　40社
輸出チャレンジ支援　3社

・成果目標：
成長分野参入展開計画策定企業　5社
商談会商談成立（引合いまで）
（国内）20件
（海外）　1件

【波及効果の目標】
・ものづくり：成長分野へ参入することで、地域の技術力が底上げされ、強靭な産業構造へと進化。また、雇用機会を創出。
・食品関連：農林水産の需要を直接的に喚起。また、「三重ブランド」の飛躍と観光誘致。ブランド力を高め、輸出拡大、食を目的としたインバウンドの誘致に貢献。
・共通：成功事例が共有されることで、県内企業全体のチャレンジ意欲を刺激。支援ノウハウを他支援機関へ展開することで、多様な企業のニーズに応え続ける強固な支援体制を県全体で構築。

【将来の支援目標】
本事業で蓄積した分野別の支援ノウハウを地域の他の支援機関へ展開・共有し、多様な企業ニーズに応え続けられる強固な支援体制を三重県全体で構築する。